

## 会 議 録

会議名	令和5年度 第2回 山陽小野田市文化財審議会
開催日時	令和5年11月21日（火） 午後1時30分から午後3時まで
開催場所	山陽小野田市青年の家図書室
出席者	磯部吉秀委員、瀬口哲義委員、田畑直彦委員、土井浩委員、 畠中茂朗委員、山本明史委員
欠席者	なし
オブザーバー	特定非営利活動法人山口県樹木医会 理事 戸坂隆男樹木医
事務局	藤山雅之（教育部長）、矢野徹（社会教育課課長） 若山さやか（歴史民俗資料館館長）、 安藤知恵（社会教育課課長補佐）、石田由記子（文化財係長）
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会の言葉</li> <li>2 教育部長あいさつ</li> <li>3 議 題             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市指定文化財「糸根の松原」の指定範囲について                 <ol style="list-style-type: none"> <li>1 現地での状況報告 事務局より糸根の松原の現状説明と樹木医からの説明及び配布資料について説明。その後、現地視察を行った。</li> <li>2 樹木医より調査報告 樹木医より糸根の松原の松についての総括的な報告及び意見を伺った。</li> <li>3 文化財審議会への諮問について 糸根の松原の指定範囲を一部解除することについて諮問した。審議会としては、糸根地区公園の整備に伴い市指定文化財の範囲を見直すことで新しく整備される公園と糸根の松原が共生でき、多くの市民が利用しやすく糸根の松原に触れる機会が増え文化財保護の理解が深まることを期待し了承された。だが、市指定を一部解除する代わりに指定範囲外の松林を新たに指定することはできないかとの意見や指定範囲が分断されることを懸念する意見も出された。次回の審議会までに意見をまとめ答申していただく予定</li> </ol> </li> <li>(2) 国史跡「浜五挺唐樋」保存活用計画策定について 第2回浜五挺唐樋保存活用計画策定委員会と文化庁調査官からの意見でまとまった部分について説明。今年度中には素案が完成し、来年度中に文化庁に認可の申請予定</li> </ol> </li> <li>4 その他 歴史民俗資料館で開催中の企画展「古文書に見る惣社八幡宮」紹介</li> </ol>